



令和6年度 鳥取県立鳥取聾学校・ひまわり分校

学校経営方針

【学校教育目標】

聴覚障がいのある幼児・児童・生徒一人一人の教育的ニーズに対応した適切な教育を行い、自立と社会参加に向けて豊かな心とたくましく生きる力を育てる。

【めざす学校像】

- 自分の居場所がある学校
- 人が集う学校
- 活力がある学校
- ・失敗をおそれず挑戦する学校
- ・きこえに応じた学びができる学校
- ・手話言語によるコミュニケーションを大切にする学校
- ・明日も来たいと思える学校

【めざす子ども像】

- 〔知〕 学び合う子
- 〔徳〕 かなえる子
- 〔体〕 やりぬく子

〈数値目標〉

「学校が楽しい」100%

【めざす教師像】

- 愛情深い
- 明朗・前向き
- 協調・寛容
- 待つ姿勢
- 感謝
- ・笑顔・表情豊かに子どもと向き合う
- ・よさをみる・のびす
- ・支え合う・認め合う・高め合う
- ・利他の心「他によかれかし」
- ・子どもと共に育つ“共育”

【今年度の基本方針：めざす子ども像の具現化に向けて】

学び合う子

- 〈社会で生き抜く力を身につける〉
- 一人一人のきこえに応じた学びの充実
- 子どもたちが主役となり「わかる」「できる」「たのしい」と感じる授業・保育づくり

〈数値目標〉

「授業がよくわかる」90%→95%
「授業がたのしい」85%→90%

かなえる子

- 〈こうなりたい自分・夢をもつ〉
- 自分のきこえを知る
- ～自立活動の充実 毎日 帯で～
- 自分のよさを知り、のびす、夢に向かう取り組みの推進

〈数値目標〉

「自分にはよいところがある」75%→90%
「自分には夢がある」68%→80%

やりぬく子

- 〈あきらめない体力・気力〉
- からだを動かす楽しさを知り、からだづくりを生活に位置づける

〈数値目標〉

「自分のめあてをきめてからだづくりやスポーツに取り組んでいる」68%→80%

★子どもと向き合う時間を充実するための業務改善★

【基本方針の達成に向けた戦略】

- 戦略1 【発信】鳥聾・ひまわりのPR→大人も子どもも保護者も、みんながPR隊！よさ・魅力を伝えよう！
- 戦略2 【ジョイスポ】スポーツを楽しむ、生活に位置づける。デフリンピック2025に向けて意識高揚！
- 戦略3 入学選考（改訂）の実施→スケジュール感のある計画・準備・実施、キャリア教育の推進
- 戦略4 ろう教員全学部配置の継続→手話言語でコミュニケーション
- 戦略5 新支援部始動・本校と分校の連携、支援部・幼・小学部の連携アップ→センター的機能の発揮！
- 戦略6 子どもたちの自治力育成→集団を育てる、自分たちでやり遂げる経験の積み重ね
- 戦略7 OJT『とりろう塾・ひまわり塾』のスタート→専門性の伝承、教え合い・高め合い、ベテランの出番！
- 戦略8 風通しのよい楽しい職場づくり→業務カイゼンのさらなる推進、自己業務管理、主事・主任のリード

チーム鳥聾・チームひまわりの合い言葉

鳥聾愛・ひまわり愛